

関連事業紹介

企画展特別講演会 “皇帝”家康の駿府城

慶長期駿府城は、大御所家康が手腕を振るう国内最高レベルの政治拠点。ヨーロッパの人びとから「皇帝」とも呼ばれた家康が、世界に向けた外交に取り組む場でもありました。巨大な天守台の築造経緯を物語る発掘成果や、他の城に見られない特徴などを挙げながら、城郭・文献・考古の専門家たちが慶長期駿府城の実像を探ります。

日時/10月28日(土) 13:00~16:00(開場12:15)
 会場/静岡市民文化会館 中ホール
 共催/静岡市歴史博物館、静岡市歴史文化課、静岡市民文化会館

本講演会のみようは、11月中旬にSBSラジオの特別番組で放送予定です。放送日など詳細決定次第、当館ホームページ等でお知らせします。

〈静岡市歴史博物館〉企画展関連トーク

会場/静岡市歴史博物館 1階 市民活動スペース いずれも参加無料、申込不要

●わかりやすい歴史・地域のおはなし

10.29 13:30~14:30
天正の争乱と家康・駿府城
 信長亡き後、北条・秀吉と争った家康の戦略と駿府城築城の歴史

11.18 13:30~14:30
弥生時代から一等地! 駿府城内遺跡
 駿府城エリアに、古代から連続と残る人々の生活の痕跡と、その特徴を紹介
 講師: 梶山倫裕さん(登呂博物館学芸員)

●学芸員のマニアックトーク

11.30 13:30~15:00
もう一度言います「人質ではありません」
 天下人になった家康と、少年時代の家康を育てた今川義元の関係

11.5 13:30~15:00
西国大名それぞれの付度 駿府城天下普請
 巨大な築城プロジェクトに動員された西国大名たちの涙ぐましい努力

11.11 11:00~12:00
困碁名人戦のルーツは駿府城?
 家康が駿府城で行わせた碁碁対局の謎に迫る

スタンプラリー

参加無料 申込不要
「まるわかり駿府城」
10.14・**12.10**

登呂博物館、駿府城東御門、歴史博物館のスタンプコンプリートで、3施設のオリジナル缶バッジをプレゼント!

参加方法
 スタンプラリー各紙に、「駿府城東御門」、「静岡市歴史博物館」、「静岡市立登呂博物館」の3カ所それぞれスタンプを押してください。3つ揃ったらノベルティをプレゼントします。

交通アクセス

JRをご利用の場合
 「静岡」下車、北口から
 ・徒歩15分、タクシーで約10分
 ・静岡浪速バス(10番乗り場)で「東御門」下車すぐ
 ・しずてつジャストラインバス
 「静岡市歴史博物館」下車、徒歩6分

静岡鉄道をご利用の場合
 ・新静岡駅から徒歩8分
 ・富士山静岡空港をご利用の場合
 ・空港からしずてつジャストラインバス
 富士山静岡空港静岡線「新静岡」下車 徒歩8分

タイムズ静岡市民文化会館前駐車場
 「駿府城と徳川家康」会期中は、展示室観覧の方90分無料サービス!

静岡市歴史博物館
 Shizuoka City Museum of History

静岡市葵区追手町4番16号 電話:054-204-1005
 ホームページ:https://scmh.jp FAX:054-204-7373
 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市歴史博物館 おすすめ! 博物館への道

～おまち道中案内MAP～

定番コース 徒歩:約15分

- 1 パルシェスクエア**
 起点は、コンコース中央付近の時計塔
- 2 松坂屋静岡店 B1F JR口前**
 地下道の松坂屋入口前を左折
- 3 御幸町・伝馬町再開発ビル (静岡デザイン専門学校 他)**
 地上に出て工事現場を右手に見ながら
- 4 新静岡セノバ**
 「江川町」交差点近くに建つ大きな建物
- 5 プラモニュメント(金陀真具足)**
 大型プラモナールを眺めて城代橋でお堀を渡る
- 6 静岡市歴史博物館**
 到着! お疲れさまでした。

作成協力:静岡駅ビルパルシェ

どうする家康 静岡 大河ドラマ館

大河ドラマ「どうする家康」(NHK)で使われた衣装や小道具、キャスト出演の4Kシアター映像などを展示・公開

静岡浅間神社境内 (静岡市葵区宮ヶ崎102)
 開館期間/2024年1月28日(日)まで
 開館時間/9時~18時(最終入館17時30分)
 休館日/なし
 入館料/大人400円(200円)、小人(小中高生)200円(無料)、未就学児無料
 ※カコ内は静岡市民割引料金



静岡市美術館

NHK大河ドラマ特別展 「どうする家康」

家康の生涯において重要な転機となった合戦や出来事の数々を、関連する豊富な資料を通して紹介。国宝・重要文化財を多数含む110点余りの作品で、誕生から死後に東照大権現として祀られるまでの足跡を辿り、真の姿を浮き彫りにします。

会期/2023年11月3日(金・祝)~12月13日(水)※会期中、一部展示替えがあります
 休館日/11月20日(月)
 開館時間/10:00~19:00(展示室入場は閉館30分前まで)
 観覧料/一般1,500円(1,300円)、大高生・70歳以上1,100円(900円)、中学生以下無料
 ※カコ内は前売(11月2日まで)および当日に限り20名以上の団体料金
 ※障害者手帳等をご持参の方および必要な付添の方原則1名は無料
 ※リピーター割引:2回目以降、美術館窓口にて本展の有料観覧券半券提示で当日券200円引き

しずび史上最多! 国宝・重文約50点出品

静岡市美術館
 静岡市葵区紺屋町17-1
 葵タワー3F
 電話 054-273-1515
 www.shizubi.jp
 JR静岡駅北口より徒歩3分



駿府城と徳川家康

2023 **10.28**・**12.10**

静岡市歴史博物館 3階企画展示室

開館時間/9時~18時(展示室への入場は閉館30分前まで)
 休館日/月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
 観覧料/一般1,000円、高校生・大学生・静岡市内70歳以上700円、小中学生250円
 ※基本展示もあわせてご覧いただけます。※20人以上は団体料金あり。
 ※障害者手帳をお持ちの方と介助者1人は無料。
 ※「一般」以外の方は身分証明書等をお持ちください。
 ※未就学児、静岡市内在住・通学の小中学生は無料。

Keywords of the Castle

異形の城

「首都」駿府を演出した、天下人の城

高密度設計

巨大な櫓や門による強力な防御構造と、見る者を圧する天守などを密集して配置。駿府城は、決して広くない敷地に高い機能と威厳を誇る建築群を備えていました。

天下普請

慶長期の駿府城大改修には、家康の命で全国各地の大名が動員されました。人とともに材料も集まります。二ノ丸堀で出土した鏝には、貴重な中国(明)産の鉛が用いられていました。駿府城の普請が国家最高水準のプロジェクトだったことを思わせます。

鬼瓦(部分) (駿府城二ノ丸土路出土/静岡市所蔵)

松平忠吉書状(部分) 「駿州為御普請」 (静岡市所蔵)

青銅製鏝(部分) (駿府城二ノ丸堀出土/静岡市所蔵)

木造徳川家康坐像(東雲神社所蔵)

天守台発掘調査現場見学ゾーン

徳川家康が最晩年を過ごした「天下人の城」駿府城。本丸は明治時代にすべて整地されてしまいましたが、2016年から6年間の発掘調査で、天正期と慶長期、二つの時代の天守台が発見されました。毎日9時～16時30分に無料公開（入場は16時まで）。年末年始休。



巨大な天守台

家康が大御所時代を過ごした慶長期の天守台は、基部で東西63m、南北69mと巨大です。上部は失なわれていますが、割って加工した石を積み「打込接（うちこみはぎ）」という工法や、内側に小ぶりの石を詰め込んだ構造などを見ることが出来ます。



慶長期の大改修で整地されたとみられる場所から、大量の金箔瓦が出土しました。天正時代の天守は金箔瓦で葺かれていたと考えられます。

出土した金箔瓦



天正時代の石垣

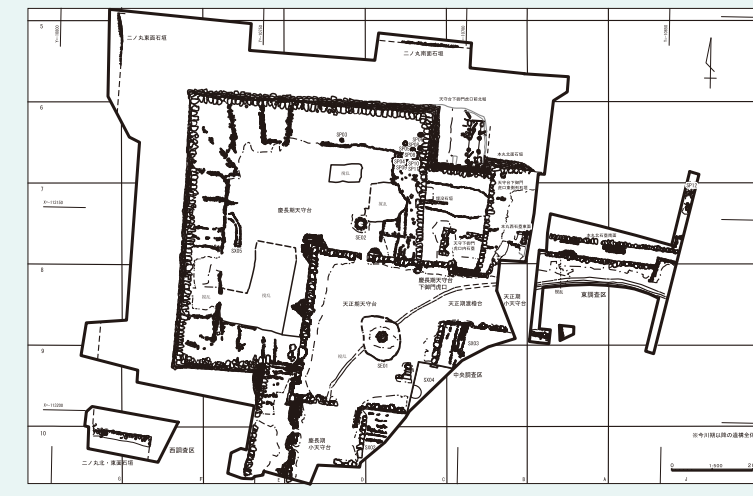


家康が最初に築いた天正時代の天守台です。加工しない自然石をそのまま積み「野面積み」という工法で作られています。慶長期の大改修の際に壊され、整地されたと考えられ、一部が慶長期の天守台の内側から見つかりました。（左写真の奥、赤パイロンのある所が天正時代の石垣）

発掘情報館きゃっしる

発掘調査を紹介する映像や、出土品の一部などを見ることが出来ます。

静岡市葵区駿府城公園1-1 天守台発掘調査現場
 開館時間/9:00～16:30(入場は16:00まで)
 休館日/年末年始(12/29～1/3)
 見学科/無料
 アクセス/JR静岡駅より徒歩15分
 新静岡駅より徒歩12分



「天下人の城」を訪ねてみよう

駿府城は天正13年(1585)から徳川家康が築城。二ノ丸(現在の駿府城公園の範囲)までが造られたと考えられています。家康は、大御所になった慶長12年(1607)に全国の大名を動員して大改修を行い、三ノ丸まで拡張します。現在の駿府城跡には、この二つの時代の痕跡が数多く残っています。

現在のお堀
 当時のお堀
 江戸時代の施設名称
 駿府城の詳しい説明看板あり



葵舟乗り場
 ニノ丸堀をめぐる「葵舟」が運航されています。1周30分・土日祝運行。大人1,200円(冬期800円)

タイムズ静岡市民文化会館前駐車場
 (有料地下駐車場)
 246台、営業8:30～22:00
 30分100円 平日は最大料金1,000円
 企画展「駿府城と徳川家康」
 会期中(10/23～12/10)、
 静岡市歴史博物館展示室へ観覧の方は
 90分無料サービス!

三ノ丸櫓台
 城の西側を守るために造られた櫓の土台部分が現存。

「駿府御用水」の注ぎ口
 堀へと注ぐ「駿府御用水」は、約65年の上流の貯水池で取水、道筋下の暗渠などを流れて三ノ丸堀に注ぎます。

「わさび清発祥の地」碑
 ワサビの葉や茎、根を刻んで酒粕に漬けた静岡名産「わさび漬」。その興隆の歴史を記念した碑です。ワサビと、漬け込み用の樽をモチーフにしています。

静岡市歴史博物館
 2023年1月グランドオープン。かつての三ノ丸、城代屋敷跡に建っています。敷地から全国的にも珍しい戦国時代末期の道と石垣の遺構が見つかり、館内で発掘されたままの姿で展示されています。この遺構とカフェのある1階フロアは入館無料です。

静岡市歴史博物館
 無料シャトルバス乗り場

「金陀美具足」プラモニュメント
 「模型の世界首都」を自認する静岡市が、プラモデルのパーツに見立てて作ったモニュメント。家康着用と伝わる金色の鎧がモチーフです。

二ノ丸水路
 本丸堀から城外へ続き、最終的に清水溝まで通じていた水路。

本丸堀
 明治時代に埋められましたが、1990年の発掘調査で位置を確認し、一部を公開しています。

弥次喜多銅像
 駿府出身の十返舎一九にちなみ、彼の「東海道中膝栗毛」刊行200周年を記念して建てられた銅像。異櫓をバックに弥次さん(左)喜多さん(右)が並ぶ。

「金陀美具足」プラモニュメント
 「模型の世界首都」を自認する静岡市が、プラモデルのパーツに見立てて作ったモニュメント。家康着用と伝わる金色の鎧がモチーフです。



東御門・異櫓
 東御門は二ノ丸への主要な出入口でした。門と多間櫓で囲まれた四角い枳形空間は、ここで敵を一齐に討ち取る強力な防御構造です。異櫓は城の東南角を守る二重三階の櫓で、全国にも例の少ないL字型の平面構造を持っています。異櫓は1989年、東御門は1996年に復元されました。内部は「駿府城の一生」をテーマとする展示コーナーです。駿府城のルーツから現在の姿まで、ジオラマや出土品などで駿府城の歩みを大解剖して紹介しています。(観覧有料) (左:青銅製鯨/静岡市所蔵)



に復元されました。内部は「駿府城の一生」をテーマとする展示コーナーです。駿府城のルーツから現在の姿まで、ジオラマや出土品などで駿府城の歩みを大解剖して紹介しています。(観覧有料) (左:青銅製鯨/静岡市所蔵)

坤櫓

城の南西角を守る二重三階の櫓です。伝統的な木造工法で2014年に復元されました。内部は各階の床板と天井板を取り外してあり、櫓の構造を見晴らすことができます。(観覧有料)



紅葉山庭園

駿河の国の美しい風景をモチーフに整備された庭園です。数寄屋造りの茶室もあり、静岡特産の「本山茶」を味わえる呈茶サービスもあります。(入場有料) (煎茶または抹茶・和菓子付き600円)



城内施設入場料
 東御門・異櫓、坤櫓、紅葉山庭園
 ●共通券 大人360円、小中学生120円
 ●月曜休(祝日は営業)/年末年始
 ※共通券ご購入の方には、歴史博物館の観覧料割引があります。
問い合わせ
 駿府城二ノ丸施設管理事務所
 054-251-0016

おいしい休憩スポット

★ hugcoffee 静岡市歴史博物館店
 歴史博物館1階で営業。ガラス越しに駿府城異櫓をゆったり眺めることができます。日替わりコーヒーのほか、静岡茶を使ったラテ、シェイクなどもお勧め。歴史博物館発行の図録や、オリジナルグッズも販売しています。
 営業時間 9:00～18:00(Lo.17:30)
 休業日/歴史博物館の休館日
 電話/054-269-6606

★ おでんやおばちゃん
 駿府城公園内で営業。黒はんぺん、牛すじ、もつなどを串にさして煮込む当地名物「静岡おでん」は1本120～200円。おやつ感覚でどうぞ。イイクアウトも可。
 営業時間/10:00～17:00(季節により変更あり)
 年中無休(不定休あり)
 電話/080-5824-7400

★ 駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーション
 ランニング愛好者の多い二ノ丸堀沿いで営業しています。散策中の休憩にぴったりのフルーツ系スムージーが充実。コーヒー、ホットサンドなどのカフェメニューもあります。
 営業時間/7:00～21:00(L.O.20:30)
 休業日/年末年始(12/29～1/3)
 電話/054-201-9200

関連イベント

登呂博物館 秋季企画展 「アンダー・ザ・駿府城」
 2023 **9.23** 土曜 **11.19** 日

城跡の下に広がる静岡の歴史
 駿府城を含む周辺地域の下層には、「駿府城内遺跡」と呼ばれる弥生時代から中世までの各時代の遺跡が広がっています。当時の貴重な硯や器など、地域の統治に関わる品が出土していること、洪水の影響を受けにくく各時代の遺跡が連続していることなどから、この地が、古くから静岡・清水平野の中心として栄えた「一等地」であり続けたことが想像できます。これら発掘調査の成果から、駿府築城につながる土のルーツを紹介します。



静岡市立登呂博物館
 開館時間/9:00～16:30
 休館日/月曜日、祝日の翌日、年末年始
 観覧料/一般300円、高校・大学生200円、小中学生50円
 開館時間/9:00～16:30
 〒422-8033 静岡市駿河区登呂五丁目10-5
 電話 054-285-0476
<https://www.shizuoka-toromuseum.jp/>



●交通のご案内
バスの場合
 JR静岡駅南口22番乗り場から石田街道線「登呂遺跡」行(10分)終点下車など

静岡市民文化会館 ラウドヒル計画 大型舞台公演最新作 「GET OVER! ～イエヤス スマイル フォーユー～」

2023年秋! 絶対必見! 静岡発!
 静岡市民文化会館がお届けする!
 大感動約東の静岡オリジナルエンターテインメント舞台劇第6弾!
 静岡在住障がい者ダンスチーム「ノーボーダース」も大参加!

徳川家康をテーマに!
 混迷の現代に捧げる優しさの物語!

静岡市民文化会館 中ホール
10.21 土曜 **15:00**開演(14:30開場)
10.22 日曜 **14:00**開演(13:30開場)
 全席指定/前売 一般3,000円、25歳以下・障害者手帳をお持ちの方1,500円
主催・問い合わせ 静岡市民文化会館 054-251-3751
 ラウドヒル計画HP <http://loudhill.jp/>

